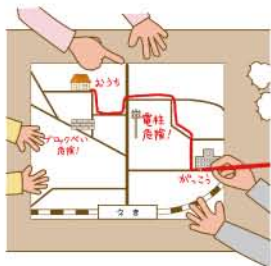


非常に強い雨が広範囲に及ぶと、警報連絡や避難支援が困難になる場合があります。このような場合はお互いが声をかけあい、助け合って早めに避難を開始してください。

防災の心得



● 避難経路の確認

いざという時あわてないために、どこへどの道を通って避難するのかを普段から家族や隣近所で話し合っておきましょう。



● 非常用備品の準備

非常用備品は事前に準備し、定期的に点検しておきましょう。また、避難時の荷物は必要最小限にしましょう。

● 避難時は市役所などの指示に従いましょう



避難の際はあわてず、市役所や消防団の指示に従って行動しましょう。また、避難するときは、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がけましょう。

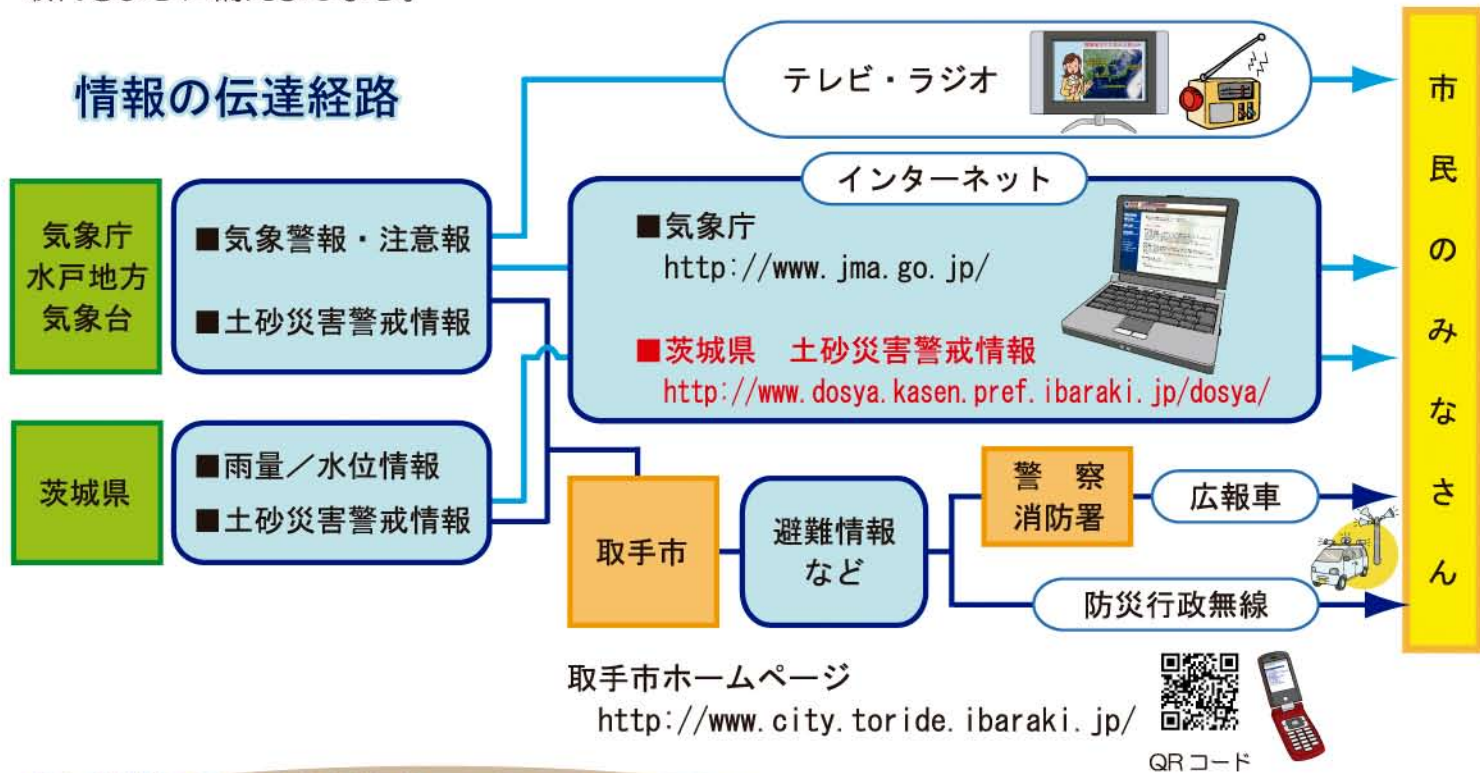


● 防災情報に注意しましょう

雨が強くなってきたら、気象(予報・警報・注意報)、雨量、河川水位などのや、気象庁、茨城県、取手市が発表する防災情報を、積極的に入手しましょう。

情報の入手先について

防災情報は各機関から下のような経路で伝達されます。市民の皆さんは、防災行政用無線・テレビ・ラジオ・インターネットなどを利用して情報収集をして下さい。また、避難先でもこれらの情報が受け取れるように備えましょう。



土砂災害警戒情報について

大雨による土砂災害発生の危険度が高まった時、避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

天気予報などで「過去数年間で最も土砂災害の危険性が高まっている」などと言われた場合には、雨の降り方や土砂災害の前兆現象に注意し、早めの避難を心がけましょう。